

# I 令和元年度事業報告書及び附属明細書

## 1 はじめに

令和元年度の我が国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調を続けてきたが、年度末には、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされ厳しい状況となった。県内中小企業においては、多くの企業が新型コロナウイルスの影響を受け、需要減少による売上の減、海外製品の仕入遅延、資金繰りの悪化など、経営環境は極めて厳しい状況となった。

こうした中、国においては、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現するため、「経済財政運営と改革の基本方針 2019」や「成長戦略実行計画」等の各種政策を着実に実施してきたところである。

新型コロナウイルス感染症に対しては、感染拡大防止に加えて、事業の継続と雇用の維持、生活の下支えを当面最優先に全力で取り組む観点から、「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」等を速やかに実施しているところである。

県においては、茨城県総合計画により、時代の変化に的確に対応し、未来に希望を持つことができる「新しい茨城」づくりを推進するとともに、新型コロナウイルス感染症に対しては、県独自の支援制度を含めて、スピード感を持ってさまざまな支援策を実施しているところである。

当公社においては、こうした国及び県の施策の方向性に歩調を合わせ、中小企業のニーズに即した実効性のある事業を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症に対しては、よろず支援拠点等において、企業からのさまざまな相談に対応してきたところである。

実施事業について具体的には、販路開拓専門家による県内外の発注案件開拓を強化するとともに、関東5県の中小企業支援機関が連携した広域商談会の開催や、首都圏で開催される専門展示会への共同出展など、中小企業の受注機会の確保及び販路開拓を支援した。

また、「いばらきチャレンジ基金」により、中小企業の新技術・新製品開発や海外販路開拓の取組を支援した。

さらに、ベンチャープラザやよろず支援拠点による経営・技術等に関する相談対応、知財総合支援窓口による特許情報の活用、プロフェッショナル人材戦略拠点によるプロフェッショナル人材を活用した経営革新の実現、生産性向上人材育成スクールによる中小企業の将来のリーダー候補の育成等を支援した。

加えて、海外で開催される展示会への共同出展、専門家による商談マッチング等の支援など、中小企業の海外販路開拓を促進するとともに、中小企業者における戦略的な外国への特許・商標出願等を支援した。

このほか、平成27年9月の関東・東北豪雨により被害を受けた県内中小企業の復興を支援するため、「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」により被災中小企業の復興イベント開催等に必要な費用の一部を助成した。

なお、各事業の詳細は以下のとおり。

## 2 実績

### (1) 下請振興事業

県内外からの発注案件獲得を目指して販路開拓専門家（ビジネスコーディネーター）4人と職員が連携し、積極的、かつ、迅速に県内中小企業への受注促進活動を展開した。

また、関東5県（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉）の各中小企業支援機関合同による「関東5県ビジネスマッチング商談会 2019」を東京ビッグサイトで開催し、新たなビジネスチャンスの開拓機会を提供した。

さらに、「高精度・難加工技術展 2019」や「第24回機械要素技術展」など、主に首都圏で開催される3つの専門展示会に茨城県ブースを設置して県内中小企業と共同出展し、本県ものづくり企業の技術力や自社製品等の販路拡大を支援した。

加えて、受発注登録企業データをインターネットで県内外に広く情報発信し、取引先の多角化を支援するとともに、定期的な県内企業の業況調査を実施し、中小企業の実態把握に努めた。

このほか、受託事業として「県北ものづくり産業活性化支援事業」において、県北地域ものづくり産業の活性化を図るために営業力強化や技術力向上等を支援するとともに、「下請かけこみ寺事業」では取引に関する各種相談に対応し、問題解決のためのアドバイスを行った。

#### ① 中小企業受発注拡大支援事業 【県補助事業（技術革新課）】

県内中小企業の経営基盤の強化を促進するため、取引あっせん等の各種支援事業を実施するとともに、各種調査の実施を通じて、取引あっせんに必要な情報収集を行った。

また、他地域の取引振興支援担当者との情報交換を行うとともに、各種研修に参加し、職員の資質向上に努めた。

#### ア 受発注企業の登録促進

| 区 分   | 本 年 度 |        |        | 前年度   |
|-------|-------|--------|--------|-------|
|       | 登録数   | 登録(増加) | 抹消(減少) | 登録数   |
| 企 業 数 | 2,283 | 12     | 10     | 2,281 |
| 発注企業  | 620   | 1      | 1      | 620   |
| 受注企業  | 1,663 | 11     | 9      | 1,661 |

## イ 取引紹介あっせん実績

(単位：円)

| 区 分        | 本 年 度         | 前 年 度         | 比 較        |
|------------|---------------|---------------|------------|
| 発注開拓企業件数   | 470           | 510           | △ 40       |
| 受注企業訪問件数   | 749           | 836           | △ 87       |
| 発注申し出件数    | 333           | 273           | 60         |
| 受注申し出件数    | 269           | 365           | △ 96       |
| 取引あっせん件数   | 1,310         | 1,504         | △ 194      |
| あっせん<br>結果 | 成立件数          | 194           | △ 32       |
|            | 不成立件数         | 1,142         | △ 113      |
|            | 折衝中件数         | 377           | △ 26       |
| 年間受注金額     | 1,115,000,000 | 1,087,000,000 | 28,000,000 |

## ウ 情報提供（FAX、メルマガ等）

- (ア) 受発注ニュースの配信 7回  
 (イ) 「茨城県企業データベース」による企業情報提供 2,003社

## エ 各種調査及び情報収集

- (ア) 発注企業実態調査  
 調査時点：令和元年7月1日  
 調査対象：424社  
 回収率：30.4%(129社)
- (イ) 受注企業実態調査  
 調査時点：令和元年10月1日  
 調査対象：1,414社  
 回収率：30.3%(428社)
- (ウ) 取引状況調査  
 調査時点：令和2年1月1日  
 調査対象：1,419社  
 回収率：15.9%(225社)
- (エ) 受・発注企業との情報交換会  
 日立グループとの情報交換会  
 開催日：令和元年6月20日  
 開催場所：水戸京成ホテル（水戸市）  
 参加企業：日立製作所及び関連会社：15グループ・事業所

## オ 各種会議等

- (ア) 下請取引振興支援連絡会議等（関東甲信越静岡ブロック及び関東5県等） 3回  
 (イ) 中小企業大学校研修（中小企業大学校） 1回

## ② ものづくり産業マッチング支援事業 【県補助事業（技術革新課）】

ビジネスコーディネーター等による首都圏、隣接県等の発注企業への訪問を通じて本県ものづくり中小企業の技術等をPRすることで、受注機会の確保を行った。

また、専門展示会への出展や技術提案型の商談会等を開催し、県内中小企業と発注企業とのマッチングの機会を通じて販路開拓を支援した。

さらに、ビジネス情報交換会を開催し、新規取引先の開拓や参加企業同士の情報交換の場を提供した。

ア ビジネスコーディネーター（4人）

発注企業訪問件数：418件

発注案件獲得件数：275件

あっ旋・紹介件数：461件

成立件数・金額：96件 585,000千円（年間）

イ 専門展示会への出展

(ア) 高精度・難加工技術展2019

開催日：令和元年9月4日～6日

開催場所：パシフィコ横浜（神奈川県）

出展企業：13社

商談件数：882件

成立件数：15件（折衝中 37件）

(イ) 彩の国ビジネスアリーナ2020

開催日：令和2年1月29日～30日

開催場所：さいたまスーパーアリーナ（埼玉県）

出展企業：11社

商談件数：619件

折衝中：17件

(ウ) 第24回機械要素技術展

開催日：令和2年2月26日～28日

開催場所：幕張メッセ（千葉県）

出展企業：24社

商談件数：102件

折衝中：11件

※茨城県信用保証協会との共催による出展

ウ 広域商談会の開催

(ア) 関東5県ビジネスマッチング商談会2019

開催日：令和元年9月19日

開催場所：東京ビッグサイト（東京都）

参加企業：発注企業129社（うち茨城6社）

受注企業235社（うち茨城46社）

商談件数：364件（全体1,460件）

成立件数：8件（全体39件）（折衝中57件）

エ 提案型商談会の開催

開催回数：6回

商談件数： 15件

成立件数： 1件（折衝中 13件）

(ア) ㈱イクヨ（神奈川県）

開催日：平成31年4月9日

開催場所：㈱イクヨ本社厚木工場

参加企業：2社（筑西市，結城市）

(イ) K Y B ㈱（神奈川県）

開催日：平成31年4月10日

開催場所：紹介企業内

参加企業：3社（牛久市，土浦市，日立市）

(ウ) ㈱イトーキ東光製作所（坂東市）

開催日：令和元年10月17日

開催場所：紹介企業内

参加企業：2社（水戸市，茨城町）

(エ) 旭化成㈱（東京都）

開催日：令和元年11月22日

開催場所：旭化成建材㈱（境町）

参加企業：3社（古河市，筑西市，阿見町）

(オ) ㈱L I X I L 七光台工場（千葉県）・下妻工場（下妻市）

開催日：令和元年12月4日・12月20日

開催場所：㈱L I X I L 七光台工場・下妻工場

参加企業：2社（ひたちなか市，筑西市）

(カ) 応用地質㈱（つくば市）

開催日：令和2年1月22日・2月13日

開催場所：紹介企業内

参加企業：3社（筑西市，土浦市，行方市）

オ ビジネス情報交換会の開催

(ア) ビジネス情報交換会

開催日：令和元年8月8日

開催場所：水戸京成ホテル

参加企業：76社（101人）

③ 県北ものづくり産業活性化支援事業 【県受託事業（技術革新課）】

県北ものづくり産業の活性化を図るため、中小企業の営業力強化や技術力向上等の支援に取り組み、提案型企業への転換を図るとともに、新たな販路開拓に向けた支援を強化した。

ア コーディネーターの配置

県北活性化コーディネーター 1人

イ 他の支援機関との連携

随時

ウ 販路開拓支援及び技術力・生産性向上支援

(ア) 営業力強化企業への支援（助成事業） 16件 ※交付決定後に1件事業中止

(イ) チームによる支援（専門家派遣事業） 7件

エ 担当者会議及び協議会等への参加

(ア) 担当者会議 1回

(イ) 協議会 1回

【公募及び交付決定状況】

(単位：円)

| 区分                        | 営業力強化企業への支援 |           | チームによる支援 |           | 合計 |            |
|---------------------------|-------------|-----------|----------|-----------|----|------------|
|                           | 件数          | 金額        | 件数       | 金額        | 件数 | 金額         |
| 公募期間<br>(4月11日～<br>5月10日) | 17          | 9,328,000 | 7        | 7,916,796 | 24 | 17,244,796 |

④ 下請かけこみ寺事業 【国受託事業（全国中小企業取引振興協会）】

下請取引に関する窓口を開設し、各種相談への対応や裁判外紛争解決（ADR）を図るとともに、下請ガイドラインの普及啓発によって下請取引の適正化を図った。

また、企業間取引に関する様々な相談に対応するため、弁護士による移動法律相談を開催し、中小企業からの各種相談に対応した。

ア 各種相談への対応

相談件数：136件

イ 移動法律相談会の開催（6回）

開催日：令和元年8月～令和2年1月（各月）

開催場所：水戸市、つくば市

相談件数：9件

⑤ その他

公募により採択を決定する補助金等について、中小企業者等の試作品開発や設備投資を促進するため、補助金申請の相談や申請書作成を支援した。また、先端設備導入を通じて労働生産性向上を図り、税制支援等を受けるため、計画策定の相談や計画書作成を支援した。

ア 平成30年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金

(ア) 第1次公募（公募期間：平成31年2月18日～令和元年5月8日）

公社認定件数：35件（茨城県：367件）

公社採択件数：24件（茨城県：206件）

公社採択率：68.6%（茨城県：56.1%）

(イ) 第2次公募（公募期間：令和元年8月19日～9月20日）

公社認定件数：10件（茨城県：138件）

公社採択件数：4件（茨城県：59件）

公社採択率：40.0%（茨城県：42.7%）

イ 生産性向上特別措置法 先端設備等導入計画

公社認定件数：35件（申請：23件，変更申請12件）

## (2) いばらきチャレンジ基金事業

人口の減少や経済のグローバル化など社会の変化に対応し、本県の産業を継続的に発展させるため、平成30年10月に造成した「いばらきチャレンジ基金」により、最先端の科学技術やものづくり産業が集積する本県の強みを最大限に活かした新技術・新製品開発や新たな市場の獲得に向けた販路開拓等のチャレンジを促進した。

### ① 新技術・新製品開発促進事業（複数年型・単年度型）

【国貸付金（中小企業基盤整備機構）・県貸付金（産業政策課）・県補助事業（産業政策課）】

新技術・新製品の開発又はそれらを活用した新サービスの開発を支援した。

（複数年型：助成期間2年 助成限度額 500万円 助成率2/3 財源 基金運用益）

（単年度型：助成期間1年※当該年度内 助成限度額 250万円 助成率2/3

財源 県補助金）

### ② 海外販路開拓促進事業【県補助金（産業政策課）】

海外の展示会出展を核とする販路開拓を支援した。

（助成期間 1年※当該年度内 助成限度額 100万円 助成率2/3 財源 県補助金）

【申請・交付件数等一覧】

（単位：円）

| 区分                  | 申込 |            | 決定 |            | 確定 |            |
|---------------------|----|------------|----|------------|----|------------|
|                     | 件数 | 金額         | 件数 | 金額         | 件数 | 金額         |
| 新技術・新製品開発促進事業（複数年型） | 4  | 20,000,000 | 2  | 10,000,000 | 0  | 0          |
| 新技術・新製品開発促進事業（単年度型） | 16 | 36,218,000 | 16 | 36,218,000 | 13 | 25,876,000 |
| 海外販路開拓促進事業          | 17 | 15,149,000 | 17 | 14,999,000 | 17 | 13,271,000 |
| 合計                  | 37 | 71,367,000 | 35 | 61,217,000 | 30 | 39,147,000 |

※新技術・新製品開発促進事業（複数年型）の決定2件は令和2年度に確定予定

※新技術・新製品開発促進事業（単年度型）の決定16件のうち3件は事業中止

### (3) 新事業支援事業

中小企業の経営資源の確保及び新事業創出を図るため、新事業創出拠点設置運営事業及びスタートアップ支援事業により、「ベンチャープラザ」に創業、経営・技術等の分野に精通した専門家を配置し、経営全般、販路開拓、加工技術、生産管理、品質管理、資金調達などの幅広い分野での相談に対応したほか、エキスパートを中小企業等に派遣し、経営・技術の課題解決を支援した。

また、ものづくり高度化法の認定を受けた中小企業等による研究開発、その試作等の取組を支援したほか、経営革新計画の承認を受けた中小企業に対して専門家によるフォローアップを実施するとともに、茨城県内の創業を促進するため創業支援を行う商工会等の関係機関とのネットワークの構築を通じての創業支援、社会的課題に対して効果的な起業をする者に対する助成及び伴走支援を行った。

さらに、プロフェッショナル人材を活用して攻めの経営を行う中小企業を支援するため、「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置してプロフェッショナル人材の採用を促進した。

加えて、中小企業の困難、かつ、高度な経営・技術の課題に対する支援として「よろず支援拠点」を設置し、各支援機関・金融機関・商工会議所・商工会等と連携してコーディネーターがワンストップで相談対応したほか、中小企業の将来のリーダー候補等を対象に、東京大学ものづくりインストラクター養成スクールと連携して「いばらき生産性向上人材育成スクール」を開講し、広い視野で生産現場の改善等を行う中核人材の育成を支援した。

#### ① 新事業創出拠点設置運営事業 【県補助事業（産業政策課）】

中核的支援機関として中小企業の経営資源の確保及び新事業創出を行う事業を実施するための支援体制を構築した。

#### ② スタートアップ支援事業 【県補助事業（技術革新課）】

公社内にベンチャープラザを設置し、創業支援や経営・技術等の分野に精通したコーディネーター（中小企業診断士等）が課題解決を支援するほか、創業を目指す者又は創業間もない者を対象にセミナー等を開催した。

#### ア 専門家相談窓口運営

##### (ア) 専門家の配置（交代で相談窓口配置）

| 職名           | 人数 | 専門分野等                                      |
|--------------|----|--|
| プロジェクトマネージャー | 1  | 経営・技術全般                                    |
| コーディネーター     | 6  | 経営全般、財務、資金、マーケティング、情報、創業者育成、税務等（予約制3人を含む。） |



## (イ) 相談実績

| 項目<br>業種  | 相談<br>企業数 | 相談等<br>延件数 | 主 な 相 談 内 容 |            |          |    |    |    |    |             |    |          |          |     |            |           |         |  |
|-----------|-----------|------------|-------------|------------|----------|----|----|----|----|-------------|----|----------|----------|-----|------------|-----------|---------|--|
|           |           |            | 経営<br>全般    | マーケ<br>ィング | 資金<br>調達 | 法務 | 労務 | 税務 | 技術 | ビジネ<br>スプラン | IT | 事業<br>提携 | 会社<br>設立 | ISO | 補助金<br>助成金 | 生産性<br>向上 | その<br>他 |  |
| 製造業       | 610       | 699        | 70          | 50         | 21       | 3  | 11 | 3  | 36 | 21          | 25 | 7        | 1        | 47  | 42         | 58        | 304     |  |
| 卸・<br>小売業 | 74        | 102        | 23          | 23         | 17       | 1  | 2  | 0  | 1  | 8           | 1  | 1        | 1        | 0   | 2          | 4         | 18      |  |
| サービ<br>ス業 | 182       | 250        | 70          | 15         | 27       | 12 | 22 | 6  | 3  | 21          | 6  | 3        | 7        | 3   | 21         | 0         | 34      |  |
| 建設業       | 34        | 43         | 6           | 3          | 6        | 1  | 0  | 4  | 1  | 5           | 4  | 0        | 0        | 2   | 0          | 1         | 10      |  |
| 情報<br>通信業 | 22        | 24         | 2           | 0          | 1        | 3  | 0  | 0  | 7  | 1           | 1  | 0        | 1        | 4   | 1          | 0         | 3       |  |
| その他       | 110       | 132        | 32          | 5          | 16       | 2  | 1  | 2  | 5  | 5           | 1  | 0        | 1        | 2   | 6          | 4         | 50      |  |
| 計         | 1,032     | 1,250      | 203         | 96         | 88       | 22 | 36 | 15 | 53 | 61          | 38 | 11       | 11       | 58  | 72         | 67        | 419     |  |

注1 「項目」欄について

相談内容は、相談の主な内訳（1回の相談で複数相談がある場合も含む。）

注2 「業種」欄について

「その他」には、個人、創業予定者等が含まれる。

## ③ 中小企業エキスパート派遣事業 【県補助事業（技術革新課）・企業負担金】

中小企業が抱える経営面や技術面の課題を解決するため、エキスパート（中小企業診断士、大手企業の元技術者等）を派遣して支援した。

## ア 総括テクノエキスパートの配置

| 職名          | 人数 | 専門分野等        |
|-------------|----|--------------|
| 総括テクノエキスパート | 4  | 企業等の研究者・技術者等 |

## イ エキスパート派遣

派遣企業：121社

派遣日数：794日

## ウ 主な支援内容

生産工程改善，加工技術向上，技能資格取得，商品開発，販路開拓等

## ④ 戦略的基盤技術高度化支援事業 【国補助事業（関東経済産業局）】

ものづくり高度化法の認定を受けた中小企業等又は地域未来投資促進法の承認を受けた中小企業等による，ものづくり高度化法に基づく情報処理，精密加工，立体造形等の12技術分野の向上につながる研究開発，その試作等の取組を支援した。

## ア 開発テーマ

「自己洗浄能力を有する高機能次世代グローブボックスの開発」

## イ 実施体制

株式会社ヨシダ（代表事業管理機関）

当公社（事業管理機関）  
 国立研究開発法人産業技術総合研究所  
 国立大学法人茨城大学  
 茨城県産業技術イノベーションセンター  
 ボールウェーブ株式会社

- ウ 交付決定日（今年度分）  
令和元年 8 月 26 日
- エ 補助金の確定額（今年度分） 22,446,898 円  
 （うち株式会社ヨシダの額 16,829,619 円）  
 （うち当公社の額 5,617,279 円）
- オ 管理員の配置  
2人

⑤ 経営革新フォローアップ専門家派遣事業 【県受託事業（中小企業課）】

経営革新計画の承認を受けた中小企業が抱える計画遂行上の課題解決を支援するため、中小企業診断士やコンサルタント等の専門家を派遣した。

- ア 専門家派遣  
派遣企業：50社  
派遣日数：50日

※登録専門家数 656人（上記③⑤に係る専門家派遣事業の登録者）

登録専門家の保有資格等内訳（重複あり）

| 資格等     | 人数  | 資格等       | 人数 | 資格等          | 人数 |
|---------|-----|-----------|----|--------------|----|
| 中小企業診断士 | 120 | 弁理士       | 4  | 品質システム審査員    | 26 |
| 公認会計士   | 9   | 社会保険労務士   | 47 | 環境マネジメント審査員  | 25 |
| 税理士     | 30  | 経営コンサルタント | 6  | ITコーディネーター   | 30 |
| 情報処理技術者 | 34  | 技術士，技術士補  | 83 | プライバシーマーク審査員 | 1  |
| 弁護士     | 5   | エネルギー管理士  | 16 | エコアクション21審査員 | 4  |
| 経営士     | 23  | 一級建築士     | 17 |              |    |

⑥ いばらき創業10,000社プロジェクト事業 【県受託事業（技術革新課）】

茨城県内の創業を促進することを目的とし、市町村における創業支援事業計画の策定支援、創業支援を行う商工会等の関係機関とのネットワークの構築を通じて創業を支援した。

- ア コーディネーターの配置  
相談体制：1人（中小企業診断士）
- イ 創業支援ネットワーク会議の開催  
(ア) 第1回

開催日：令和元年5月13日

開催場所：ホテルグランド東雲（つくば市）

開催内容：第1部「施策紹介」

「国の創業支援施策について」

経済産業省関東経済産業局産業部中小企業課

「県の創業支援施策について」

茨城県産業戦略部技術振興局技術革新課

第2部「先進事例紹介」

「起業教育の現在と清真学園起業ゼミの取り組み」

学校法人清真学園高等学校・中学校

教諭 稲葉 寿郎 氏

「女性起業家の課題」

吉村経営コンサルタント 代表 吉村千鶴子 氏

第3部「情報交換会」

出席者：85人

(イ) 第2回

開催日：令和元年7月22日

開催場所：ホテルテラスザガーデン水戸（水戸市）

開催内容：第1部「基調講演」

「中小機構における起業・ベンチャー支援のご紹介」

独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部連携支援部連携推進課

「創業支援担当者セミナー」

これだけはおさえておきたい効果的な創業支援の実施ポイント

株式会社ハーモニーリンク 代表取締役 馬込 正 氏

第2部「情報交換会」

出席者：73人

(ウ) 第3回

開催日：令和元年11月1日

開催場所：ホテルグランド東雲（つくば市）

開催内容：第1部「基調講演」

「人口1500人でも生まれる創業機運の作り方」

一般社団法人ソシオデザイン 代表理事 大西 正泰 氏

「地方において創業すること」

株式会社ドロップ 代表取締役 三浦 綾佳 氏

第2部「情報交換会」

出席者：44人

(エ) 第4回

開催日：令和2年2月13日

開催場所：ホテルテラスザガーデン水戸（水戸市）

開催内容：第1部「基調講演」

「起業支援の現場で求められていること」

一般社団法人茨城県女性起業家支援ネットワーク

代表理事 松橋 裕子 氏

「市町村等における取組・事例の紹介」

・水戸市産業経済部商工課

- ・日立市産業経済部商工振興課
- ・結城商工会議所
- ・一般社団法人とりで起業家支援ネットワーク
- ・つくば市経済部スタートアップ推進室
- ・株式会社つくば研究支援センター

第2部「情報交換会」

出席者：54人

⑦ 地域課題解決型起業支援事業 【県補助事業・受託事業（技術革新課）】

県内経済の活性化に資するため、社会的課題に対して効果的な起業をする者に対して、起業支援金を助成するとともに伴走支援を行った。

ア 起業支援金の交付

(ア) 申請件数

10件

(イ) 書面審査の実施

10件の申請に対して書面審査を実施した結果、7件を審査委員会に諮問することとなった。

(ウ) 審査委員会の開催

日時：令和元年9月18日（水）

開催場所：茨城県産業会館

申請件数：7件

採択件数：7件

(エ) 起業支援金の交付件数

6件（1件事業中止）

イ 伴走支援

(ア) コーディネーターの配置

1人

(イ) 伴走支援の実施

地域課題解決型起業支援金事業への申請を考えている者に対して起業支援金の概要、申請に当たっての注意点（補助対象経費の説明、事業期間など）を説明するとともに、事業計画作成に当たっての助言等を行った。

同事業交付決定者に対しては、事業を円滑に推進できるよう、企業訪問等を通じて経営面、財務面等について支援を行った。

⑧ プロフェッショナル人材戦略拠点事業 【県受託事業（産業政策課）】

公社内に「茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すため、マネージャー等を配置してプロフェッショナル人材の採用を支援した。

ア マネージャー等の配置

(ア) 相談体制：5人（戦略マネージャー1人，サブマネージャー4人）

(イ) 相談件数：621 件

(ウ) 成約件数：107 件 (74 社)

イ セミナーの開催

(ア) 茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー

a 第1回

開催日：令和元年8月6日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

開催内容：第1部「基調講演」

演題：「経営戦略としてのワーク・ライフバランス」

講師：株式会社ワーク・ライフバランス

代表取締役社長 小室 淑恵 氏

第2部「茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点について」

・事業紹介

・活用事例紹介

参加者：74 人

b 第2回

開催日：令和2年2月13日

開催場所：(株)常陽銀行つくばビル10階大会議室（つくば市）

開催内容：第1部「茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点について」

・事業紹介

・活用事例紹介

・(株)常陽産業研究所における事業紹介

経営コンサルティング部 担当部長 柴沼 章 氏

第2部「基調講演①」

演題：「常陽銀行におけるワーク・ライフバランスの取り組みについて」

講師：株式会社常陽銀行

人事部人材開発戦略室 係長 小林 仁美 氏

「基調講演②」

演題：「パーソルキャリアにおける「顧問」サービスへの取り組み状況と活用事例について」

講師：パーソルキャリア株式会社

i - c o m m o n タレントアライアンス事業部

マネージャー 西田 航 氏

参加者：75 人

ウ 協議会の開催

(ア) 全体連携会議

a 第1回

開催日：令和元年6月20日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

出席者：55人

b 第2回

開催日：令和2年2月19日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

出席者：44人

(イ) 民間人材ビジネス登録事業者連携会議

a 第1回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和元年5月22日

開催場所：茨城県産業会館「研修室」（水戸市）

出席者：31人

b 第2回（登録事業者との意見交換会）

開催日：令和元年6月20日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

出席者：30人

c 第3回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和元年7月16日

開催場所：茨城県産業会館「研修室」（水戸市）

出席者：26人

d 第4回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和元年9月19日

開催場所：ホテルグランド東雲（つくば市）

出席者：26人

e 第5回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和元年10月24日

開催場所：茨城県産業会館「研修室」（水戸市）

出席者：25人

f 第6回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和元年11月21日

開催場所：ホテルグランド東雲（つくば市）

出席者：24人

g 第7回（民間人材ビジネス事業者とのフォローアップ報告会）

開催日：令和元年12月16日、17日、18日、19日

開催場所：茨城県産業会館「中会議室」（水戸市）

出席者：民間ビジネス登録事業者29社

h 第8回（求人企業プレゼンテーション）

開催日：令和2年2月13日

開催場所：常陽銀行つくばビル（つくば市）

出席者：29人

i 第9回（登録事業者との意見交換会）

開催日：令和2年2月19日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

出席者：26人

⑨ よろず支援拠点事業 【国受託事業（関東経済産業局）】

公社内に「茨城県よろず支援拠点」を設置し，中小企業・小規模事業者の経営支援体制を更に強化するため，コーディネーター等を配置して既存の支援機関では十分に解決できない経営相談等に対して総合的に支援した。

ア コーディネーター等の配置

(ア) 相談体制

| 職名            | 人数  | 専門分野等                                      |
|---------------|-----|--|
| チーフコーディネーター   | 1人  | 経営全般（中小企業診断士）                              |
| サブチーフコーディネーター | 1人  | 経営全般（中小企業診断士）                              |
| コーディネーター      | 18人 | 経営全般（中小企業診断士，経営コンサルタント）<br>技術全般（大手企業の技術者等） |

(イ) 活動実績

相談対応件数：14,699件

※全国第3位の相談対応件数

イ 周知セミナーの開催

(ア) 茨城県よろず支援拠点セミナー（第1回）

開催日：令和元年7月2日（火）

開催場所：ホテルグランド東雲（つくば市）

開催内容：第1部「事業紹介」

- ・事業紹介
- ・支援成果事例紹介

第2部「施策紹介」

①テーマ：人手不足対策！

「高度外国人材の活用～採用・育成・定着のために～」

説明者：日本貿易振興機構 茨城貿易情報センター

係長 小田倉 千明 氏

②テーマ：生産性向上支援！

「いばらき生産性向上人材育成スクール」

説明者：茨城県よろず支援拠点 コーディネーター 本堂 一郎

第3部「基調講演会」

演題：日本企業の実産性のポテンシャル

～組織力を高めて「良い流れ」をつくる～

講師：東京大学大学院経済学研究科 教授 藤本 隆宏 氏

第4部「交流会」

参加者：112人

ウ 専門セミナーの開催

- (ア) 儲かる生産性向上（本堂C0）＜開催 3回，参加者 29人＞
- (イ) 戦略的事業承継セミナー（桑原C0）＜開催 5回，参加者 35人＞
- (ウ) 人手不足の対応を考える（宇都木C0，畠山C0）＜開催 3回，参加者 33人＞
- (エ) IoTで生産性向上の第一歩を踏み出そう！（田崎C0，依田C0）  
＜開催 2回，参加者 14人＞
- (オ) 事業の出口戦略（福永C0）＜開催 1回，参加者 11人＞
- (カ) スマホ・タブレットで始める事務作業効率化の第一歩（大内C0）  
＜開催 3回，参加者 9人＞
- (キ) 5G時代の到来（荷口C0）＜開催 3回，参加者 25人＞
- (ク) 最新のAR技術を実体験！ものづくり技能継承・人材確保・育成への取組  
（今久保C0）＜開催 1回，参加者 9人＞
- (ケ) 水戸京成ホテルの元総支配人に学ぶ，儲かるカフェ・レストランの経営手法  
（福永C0）＜開催 2回，参加者 23人＞
- (コ) 生産現場の“見える化”で会社をスマートに強くできます！（今久保C0）  
＜開催 1回，参加者 7人＞
- (サ) ITを活用した事務処理の生産性向上セミナー（宮田CC0）  
＜開催 3回，参加者 49人＞
- (シ) 業務効率向上のためのIT活用術（依田C0）＜開催2回，参加者12人＞
- (ス) 初歩から学ぶスモールM&A（清瀬SC0）＜開催2回，参加者15人＞
- (セ) 多様な人材活用による成長を目指して（堀田C0）＜開催1回，参加者8人＞
- (ソ) 農業向け求人サイトの活用に関する研修会（堀田C0，畠山C0）  
＜開催1回，参加者44人＞
- (タ) 外国人採用徹底解説！！（松本C0）＜開催1回，参加者6人＞

エ 連携会議（地域支援機関連携フォーラム）の開催

(ア) 第1回

開催日：令和元年6月24日（月）

開催場所：茨城県産業会館「大会議室」（水戸市）

出席者：66人

(イ) 第2回

開催日：令和2年1月20日（月）

開催場所：茨城県産業会館「中会議室A」（水戸市）

出席者：21人

オ サテライト拠点の開設

(ア) サテライト拠点／個別相談会

- a つくば研究支援センター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- b ひたちなかテクノセンター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- c 日立地区産業支援センター／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- d 常陽銀行／11回開催（毎月1回・4月～2月）



- e 筑波銀行／11回開催（毎月1回・4月～2月）
- f 水戸信用金庫／10回開催（毎月1回・5月～2月）
- g 結城信用金庫／5回開催（隔月1回・5月～2月）
- h 茨城県信用組合／11回開催（毎月1回・4月～2月）
- i 商工組合中央金庫／12回開催（毎月1回・4月～3月）
- j 日本政策金融公庫／11回開催（毎月1～3回・8月～3月）

カ よろずC a f eの開催

- (ア) 孫氏の兵法学ぶ経営のポイント（宮田CCO）＜開催 2回，参加者 22人＞
- (イ) 低体温負債が会社を破綻させる（宮田CCO，大内CO）＜開催 1回，参加者 10人＞
- (ウ) 中小企業が生き残るために必要なこと（宮田CCO）＜開催 2回，参加者 13人＞
- (エ) 生き残り戦略の作り方（宮田CCO）＜開催 2回，参加者 9人＞
- (オ) インバウンド誘客（堀田CO）＜開催 1回，参加者 10人＞
- (カ) 経営をデザインする方法（宮田CCO）＜開催 4回，参加者 42人＞
- (キ) 無料ホームページを作ってみよう！（田崎CO，依田CO）＜開催 3回，参加者 9人＞
- (ク) ビジネスで役に立つIT活用術（依田CO）＜開催 3回，参加者 28人＞
- (ケ) スマホでフード撮影（保坂CO）＜開催 3回，参加者 21人＞
- (コ) 誰にでも分かるクラウドファンディング（宮田CCO）＜開催 2回，参加者 28人＞
- (ク) 効果的なテストマーケティングとは？（林CO）＜開催 1回，参加者 18人＞
- (シ) 困ったときのアイデア発想（樋口CO，小野瀬CO）＜開催 3回，参加者 8人＞
- (ス) クラウドファンディング実践編（宮田CCO）＜開催 2回，参加者 24人＞
- (セ) 超カンタン初歩から学ぶスモールM&A入門（清瀬SCO）＜開催 1回，参加者 10人＞

キ 茨城県連携パートナー制度研修会の開催

(ア) 第1回

開催日：令和元年9月9日

開催場所：ホテルレイクビュー水戸（水戸市）

参加者：57人

(イ) 第2回

開催日：令和2年2月4日

開催場所：つくば研究支援センター（つくば市）

参加者：48人

⑩ いばらき生産性向上人材育成スクール開催事業 【企業負担金】

中小企業における将来のリーダー候補等を対象に，広い視野で生産現場の改善等を行う能力を育成するため，生産性向上等の講義と現場実習からなる「いばらき生産性向上人材育成スクール」を開講して支援した。

ア スクールの開催

日時：令和元年9月14日（土）～11月16日（土）（計17日開催）

開催場所：（講義）茨城県産業会館

（現場実習）県内中小企業3か所

受講者数：11人（中小企業の現役社員 11人，企業OB 0人）

講師：本堂校長，国谷氏，堀井氏，御代川氏（東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了生）ほか4人

内容：（講義）設計から製造，販売までの生産全体を通じて，効果的なコスト低減やリードタイム短縮等について講義する。  
（現場実習）講義で身につけた知識のもと，受講生4～5人で構成されるチームに分れて県内中小企業で現場実習を行い，現場改善案の作成等を行う。

#### **(4) 知財総合支援窓口事業**

知財支援専門員常駐の「知財総合支援窓口」を設置し，県内企業が抱える知的財産に関する悩みや課題に対して知財支援専門員が知財専門家（弁理士・弁護士）や支援機関と連携しながらワンストップサービスで解決を図ったほか，特許情報等の検索等のサポートや，知財戦略の計画策定段階から権利の取得等に至るまで幅広い相談に応じるなど，知財に関して総合的な支援を実施した。

また，「いばらき知的財産戦略」（平成17年2月策定）に基づき，知的財産に立脚した強い企業づくりを推進するため，大企業や大学，研究機関等が保有する開放特許について中小企業等へ情報を提供したほか，開放特許に関するデータベースを作成し，公社ホームページで情報提供を行った。

さらに，大学，研究機関等が保有する特許や研究成果等の最新技術の活用を支援するため，技術シーズ（アイデア，技術等の種）の発表会及び実用化検討会を開催し，県内企業の新技術の導入や新製品の開発等を支援した。

##### **① 知財総合支援窓口事業 【国請負事業（独）工業所有権情報・研修館】**

「知財総合支援窓口」を設置し，4人の知財支援専門員が中小企業等からの知的財産に関する相談に対応したほか，課題内容に応じて知財専門家（弁理士・弁護士）を派遣し，総合的に支援した。また，当窓口の普及啓発を促進するため，知財支援専門員及び知財アドバイザー（2人）が企業訪問等を実施した。

##### **ア 相談等件数**

知財支援専門員4人が知財に関する相談をワンストップで受け付け対応した。また，インターネットを利用し，産業財産権情報（特許・実用新案・意匠・商標の公報類等）を無料で閲覧できる特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）を活用して既に出願されている内容等の検索・操作方法を支援した。

| 区分 | 相談支援件数 | 専門家活用件数(配置専門家による窓口相談含む。) | 新規相談件数 | 茨城県の特徴を踏まえた支援（食品，中小企業海外展開，中小企業）件数 |
|----|--------|--------------------------|--------|-----------------------------------|
| 件数 | 2,600  | 370                      | 371    | 1,552                             |

② 技術移転推進事業 【県補助事業（技術革新課）】

特許流通コーディネーター1人が、大学や研究機関等が保有する開放意志のある特許等について発掘を行うとともに、新技術の導入や新製品の開発等を行おうとする県内中小企業等に対し、技術移転の仲介支援等を行った。

ア 開放特許の発掘・登録促進・データベース化

公開数：大企業・大学・研究機関等 1,231件

イ 特許技術の紹介・仲介

技術提供側の保有する提供可能な特許等の発掘を行うとともに、技術導入側の特許等に関する導入ニーズを把握し、技術移転の仲介支援（企業マッチング）を行った。

技術紹介：60件

仲介支援：1件（実施許諾契約締結）

ウ シーズ発表会

大学や研究機関と県内中小企業等との技術交流会として技術シーズ発表会を開催し、中小企業等が求める新技術や最新情報の収集及び発表者と意見交換できる場を提供することで、知的財産の活用や特許等の技術移転の促進を支援した。

(ア) 茨城大学との技術交流会

開催日：令和元年8月20日（火）

開催場所：茨城大学工学部（日立市）

開催内容：生産性向上や新製品・新サービスを創出するIoT，AI技術に関する研究紹介と題して研究者と中小企業等との技術交流会を開催した。

参加者：46人（28社）

エ シーズ実用化検討会

シーズ発表会等で発表された技術シーズや大学・研究機関等で保有する特許・技術シーズ等について、中小企業者等が技術移転による新製品や新技術の開発及び新分野進出のための検討材料として発明者や研究者等とより詳細な技術情報の収集と意見交換を行う機会を設けた。

(ア) 国立大学法人茨城大学（工学部）とのシーズ検討会

開催日：令和元年7月1日（金）

開催場所：当該大学内（日立市）

紹介企業：当該大学及び当公社各種専門家により紹介先を検討

開催内容：当該大学の特許（合金接合材による接合層構造及びその形成方法等）について県内中小企業への技術移転を仲介・支援した。

(イ) 国立大学法人茨城大学（農学部）とのシーズ検討会

開催日：令和元年9月19日（木）

開催場所：当該大学内（阿見町）

紹介企業：1社（小美玉市）

開催内容：当該大学の特許（農業用植物の熱ショック処理装置及び熱ショック処理方法）について県内中小企業への技術移転を仲介・支援した。

(ウ) 茨城県産業技術イノベーションセンターとのシーズ検討会

開催日：令和元年9月30日（月）

開催場所：紹介企業内

紹介企業：1社（石岡市）

開催内容：当該センターの研究成果（画像センサーによる傷検出、AI処理技術）について県内中小企業への技術移転を仲介・支援した。

(エ) ㈱日立パワーソリューションズとのシーズ検討会

開催日：令和元年12月12日（木）

開催場所：紹介企業内

紹介企業：1社（水戸市）

開催内容：当該企業の特許（ステルス印字対応個体管理システム）について県内中小企業への技術移転を仲介・支援し、実施許諾契約を締結するに至った。

## (5) 情報化，国際化，人材育成支援事業

公社ホームページ及びメールマガジンを通じて国、県等の中小企業支援施策及び国際ビジネス情報を提供し、中小企業の経営力強化を支援するとともに、中小企業における受発注や販路の拡大、自社のPR等を支援するオンライン上の「茨城県企業データベース」の活用促進を図った。

また、経済のグローバル化が進展し、国内市場の縮小が予想される中で、県内中小企業の海外販路開拓を一層促進するため、アジアで開催された展示会等に茨城県ブースを設置し、中小企業者の出展を支援するとともに、専門家による海外の取引見込先等へのフォローアップを充実させ、取引マッチングの促進を図った。

さらに、中小企業の国際化への対応を支援するため、貿易相談の実施や貿易実務研修を開催するなど総合的に支援した。

このほか、知財総合支援窓口と連携し、中小企業者における戦略的な外国への特許・商標出願を支援した。また、経営に関するスキルアップを図るため、財務会計等に精通した人材の育成を支援した。

### ① 中小企業情報発信事業 【県補助事業（技術革新課）】

公社ホームページ及びメールマガジンを通して国、県等の中小企業支援施策等の情報を提供するとともに、「茨城県企業データベース」を運営し、中小企業における受発注や販路の拡大、自社のPR等を支援した。

ア 「茨城県企業データベース」による情報化支援

茨城県企業データベースの登録件数：2,003件

イ ホームページ等による情報提供

(ア) 公社ホームページのアクセス件数：49,859件

サイト内の各コンテンツ等の総アクセス件数：558,792件

(イ) メールマガジンの配信

配 信 先：5,152件

配信回数： 51回

ウ 相談窓口業務による情報提供

企業・支援機関，支援施策等に関する情報提供：703件

エ 各種情報媒体による情報提供

(ア) 経済，経営，産業関係図書 5種

(イ) 月刊・機関誌，新聞，ビデオ，CD 9種

(ウ) 閲覧・貸出実績 4件

② いばらきグローバルビジネス推進事業 【県受託事業（グローバル戦略チーム）】

食品及びものづくり分野の県内中小企業等の海外展開を促進するため，専門家による支援や展示商談会への出展支援を実施した。また，海外展開に関する相談対応や貿易実務研修を開催した。

ア 海外展開推進員の配置と支援企業

(ア) 専門家

| 職 名     | 人 数 | 業 務 内 容                      |
|---------|-----|------------------------------|
| 海外展開推進員 | 2 人 | 個別企業の事業計画策定，商談マッチング，フォローアップ等 |

(イ) 支援企業

県内中小企業

(ウ) 活動実績

| 区 分     |              | 件 数  |
|---------|--------------|------|
| 訪問件数    | 買い手企業訪問件数    | 58 件 |
|         | 売り手企業訪問件数    | 85 件 |
|         | その他関係機関等訪問件数 | 19 件 |
| マッチング件数 |              | 57 件 |

イ 展示商談会への出展支援

(ア) Food Expo 2019

開 催 日：令和元年8月15日～17日

開 催 場 所：香港コンベンション&エキシビションセンター（香港）

出展企業数：8社

商談件数：696件

成約件数：5社6件（当初成約金額26,046千円，年間取引金額42,931千円）

(イ) 沖縄大交易会 2019

開催日：令和元年11月14日～15日

開催場所：沖縄コンベンションセンター

出展企業数：10社

商談件数：104件

成約件数：2社7件（当初成約金額10,740千円，年間取引金額17,780千円）

(ウ) METALEX 2019

開催日：令和元年11月20日～23日

開催場所：BITEC（タイ・バンコク市）

出展企業数：6社

商談件数：277件

成約件数：2社3件（当初成約金額1,720千円，年間取引金額3,920千円）

ウ 海外販路促進PRイベント

(ア) Mitsuwa MarketPlace 「旨いもの紀行 Japanese Gourmet Fair」

開催日：令和元年6月8日～9日

開催場所：Mitsuwa MarketPlace（アメリカ・カリフォルニア州）

参加企業数：6社

成約件数：6社6件（当初成約金額617千円，年間取引金額617千円）

エ 貿易相談

中小企業等の貿易や投資に関する相談：163件

オ 貿易実務研修

開催日：令和元年9月4, 10, 18日（週1回，計3回）

開催場所：茨城県産業会館 研修室

参加者：延べ54人

開催内容：第1回 契約までの貿易実務1

第2回 契約までの貿易実務2

第3回 契約履行のための貿易実務，貿易の手順，模擬商談会

講師：東中ビジコン 代表 太田 光雄 氏

カ ホームページ等による海外展開支援情報提供

公社ホームページによる国際ビジネス支援施策等の掲載：84回

キ メールマガジンによる海外展開支援情報提供

公社メールマガジンによる国際ビジネス支援施策等の掲載：59回

〈成約件数〉

（単位：円）

| 成約件数   | 当初成約金額     | 年間取引金額     |
|--------|------------|------------|
| 21社35件 | 44,102,000 | 75,826,000 |

③ 茨城県中小企業外国出願支援事業 【国補助事業（関東経済産業局）】

優れた技術等を有し、かつ、それらを外国において広く活用しようとする中小企業者の外国出願を支援した。 (単位：円)

| 区 分 | 申 込 |           | 決 定 |           | 確 定 |           |
|-----|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|
|     | 件数  | 金額        | 件数  | 金額        | 件数  | 金額        |
| 特許  | 6   | 4,953,000 | 6   | 4,953,000 | 6   | 3,927,000 |
| 商標  | 8   | 2,579,000 | 8   | 2,579,000 | 5   | 1,408,000 |
| 合計  | 14  | 7,532,000 | 14  | 7,532,000 | 11  | 5,335,000 |

※決定 14 件のうち 3 件は事業中止

④ 人材育成事業 【国補助事業（中小企業基盤整備機構）】

財務会計等に精通した人材の育成を支援するため、会計啓発・普及セミナーを開催した。

ア 中小企業会計啓発・普及セミナー

開 催 日：令和2年1月31日

開催場所：茨城県産業会館 研修室

内 容：中小企業会計啓発・普及セミナー

～企業の経営力強化を目指す会計～

講 師：西野税理士事務所 所長 西野 光則 氏

参 加 者：19名

(6) 資金助成事業

貸付後の経営状況や貸付対象設備の稼働状況により、貸付効果の把握に努めた。

また、債権管理については、債権管理検討会による未収債権回収策の検討や債権回収強化月間を定めての集中的な債権回収の実施のほか、企業訪問等により新たな未収債権の発生の未然防止に努めるとともに、未収債権の回収を図った。

さらに、中小企業設備近代化資金貸付事業に係る不良債権回収等の債権管理に努めた。

加えて、東日本大震災により特に甚大な被害を受けた中小企業者に対し、借入金に係る利子分の補給を行うことで震災からの復興・再生を支援した。

このほか、関東・東北豪雨により被害を受けた県内中小企業の復興を支援するため、総額 300 億円の「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」により、被災中小企業の復興イベント開催等に必要な費用の一部を助成して復興を支援した。

① 設備資金貸付事業 【県補助事業（産業政策課）】

新たな未収債権発生の未然防止に努めるとともに、未収債権については企業訪問や文書催告を行い、積極的に回収に努めた。

ア 貸付残高

令和元年度末の貸付残高は、89件、259,847千円（内未収債権 3件、25,494千円）となった。

(単位：円)

| 区分               |                       | 30年度<br>末残高 | 増加         | 減少          |            | 元年度<br>末残高<br>(償却前) | 償却         | 元年度<br>末残高<br>(償却後) |            |
|------------------|-----------------------|-------------|------------|-------------|------------|---------------------|------------|---------------------|------------|
|                  |                       |             | 発生         | 回収          | 繰上<br>償還分  |                     |            |                     |            |
| 正常債権             | 件数                    | 122         | 0          | (120)       | (3)        | 86                  | 0          | 86                  |            |
|                  | 金額                    | 475,389,000 | 0          | 226,152,000 | 14,884,000 | 234,353,000         | 0          | 234,353,000         |            |
| 未<br>収<br>債<br>権 | 延<br>納<br>分           | 件数          | 3          | 0           | 0          | 3                   | 0          | 0                   |            |
|                  |                       | 金額          | 10,968,000 | 0           | 0          | 10,968,000          | 0          | 0                   |            |
|                  | 繰<br>上<br>償<br>還<br>分 | 件数          | 0          | 3           | 1          | 0                   | 3          | 0                   |            |
|                  |                       | 金額          | 0          | 25,852,000  | 358,000    | 0                   | 25,494,000 | 0                   | 25,494,000 |
|                  | 計                     | 件数          | 3          | 3           | 1          | 3                   | 3          | 0                   | 3          |
|                  |                       | 金額          | 10,968,000 | 25,852,000  | 358,000    | 10,968,000          | 25,494,000 | 0                   | 25,494,000 |
| 合計               | 件数                    | 125         | 3          | (121)       | (6)        | 89                  | 0          | 89                  |            |
|                  | 金額                    | 486,357,000 | 25,852,000 | 226,510,000 | 25,852,000 | 259,847,000         | 0          | 259,847,000         |            |

## ② 設備近代化資金債権管理受託事業 【県受託事業（産業政策課）】

県が実施してきた設備近代化資金に係る未収債権の回収事務を受託し、本年度も企業訪問や文書催告を積極的に行った結果、滞納企業5社から554千円を回収した。

(参考)

(単位：円)

| 区分 | 30年度末残高    | 本年度回収額  | 本年度債権放棄額<br>(茨城県) | 元年度末残高     |
|----|------------|---------|-------------------|------------|
| 件数 | 16         | 5       | 0                 | 16         |
| 金額 | 71,979,630 | 554,000 | 0                 | 71,425,630 |

## ③ 中小企業災害復旧資金利子補給助成事業 【国助成事業（中小企業基盤整備機構）】

東日本大震災によって特に甚大な被害を受けた中小企業者が、公的金融機関から事業資金を借り入れる際に生じた利子について、これを全額補給することで被災した中小企業者の再建復興を支援した。

ア 利子補給実績 3社（3件） 20,959円



## イ 扱い金融機関別状況

(単位：円)

| 区分           |                    | 企業数 | 件数 | 金額     |
|--------------|--------------------|-----|----|--------|
| 東日本大震災復興特別貸付 | ①日本政策金融公庫（中小企業事業分） | 0   | 0  | 0      |
|              | ② 〃 （国民生活事業分）      | 3   | 3  | 20,959 |
|              | ③商工組合中央金庫          | 0   | 0  | 0      |
| 再挑戦支援資金      | ④日本政策金融公庫（中小企業事業分） | 0   | 0  | 0      |
|              | ⑤ 〃 （国民生活事業分）      | 0   | 0  | 0      |
| 合計           |                    | 3   | 3  | 20,959 |

- ④ 中小企業再生支援利子補給助成事業 【国助成事業（中小企業基盤整備機構）】  
令和元年度実績なし

- ⑤ 茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金事業

【国貸付金（中小企業基盤整備機構）・県貸付金（中小企業課）】

平成27年9月関東・東北豪雨により被害を受けた茨城県内の中小企業の復興を支援し、もって被災地域の活力の維持向上を図るため、総額300億円の「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」の運用益で支援を行った。

【申請・交付件数等一覧】

(単位：円)

| 区分               | 申請 |            | 決定 |            | 確定 |            |
|------------------|----|------------|----|------------|----|------------|
|                  | 件数 | 金額         | 件数 | 金額         | 件数 | 金額         |
| 被災地復興イベント開催等支援事業 | 12 | 16,889,104 | 12 | 16,889,104 | 10 | 13,469,290 |
| 販路開拓等支援事業        | 2  | 611,985    | 2  | 611,985    | 2  | 611,985    |
| 合計               | 14 | 17,501,089 | 14 | 17,501,089 | 12 | 14,081,275 |

※被災地復興イベント開催等支援事業の決定12件のうち2件は事業中止

## (7) 設備貸与事業・県単独機械類貸与事業

全未収債権が償却済みであることから、債権管理検討会による未収債権回収策の検討や債権回収強化月間を定めて、集中的な債権回収に努めた。

(8) 業務日誌（監事監査・理事会・評議員会等）

| 年 月 日     | 内 容   |
|-----------|---|
| 令和元年6月10日 | 会計監査人の監事に対する報告（茨城県産業会館）<br>会計監査報告について   |
| 6月10日     | 第1回監事監査（茨城県産業会館）<br>平成30年度事業報告について<br>平成30年度決算報告について  |
| 6月12日     | 第1回理事会（水戸京成ホテル）<br>第1号議案 平成30年度事業報告について<br>第2号議案 平成30年度決算報告について<br>第3号議案 第3期中期経営計画の策定について<br>第4号議案 第1回評議員会の開催について   |
| 6月27日     | 第1回評議員会（水戸京成ホテル）<br>第1号議案 理事の選任について<br>第2号議案 評議員の選任について<br>報告事項(1) 平成30年度事業報告について<br>報告事項(2) 平成30年度決算報告について<br>報告事項(3) 第3期中期経営計画の策定について<br>※阿部評議員，柳生理事就任                        |
| 10月30日    | 第2回監事監査（茨城県産業会館）<br>令和元年度上半期事業報告について  |
| 10月31日    | 第2回理事会（書面）<br>報告事項(1) 職務執行状況について<br>報告事項(2) 理事長専決処分について   |
| 令和2年3月11日 | 第3回理事会（茨城県産業会館）<br>第1号議案 令和元年度収支補正予算について<br>第2号議案 令和2年度事業計画について<br>第3号議案 令和2年度収支予算について<br>第4号議案 就業規則の一部改正について<br>第5号議案 評議員会の開催について<br>報告事項(1) 職務執行状況について<br>報告事項(2) 理事長専決処分について |
| 3月26日     | 第2回評議員会（茨城県産業会館）<br>第1号議案 評議員の選任について<br>第2号議案 理事の選任について<br>報告事項(1) 令和元年度収支補正予算について  |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>報告事項(2) 令和2年度事業計画について</p> <p>報告事項(3) 令和2年度収支予算について</p> <p>報告事項(4) 就業規則の一部改正について</p> |
|--|--|